

チャペル週報

No.16

2012.10.1 ~10.5

悪い言葉を一切口にしてはなりません。

ただ、聞く人に恵みが与えられるように、その人を造り上げるのに役立つ言葉を、必要に応じて語りなさい。

(エフェソの信徒への手紙 4章29節)



神戸三田キャンパス1号館

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

10月1日(月)	神 経 人 聖和	<p><夏期派遣実習報告> 中 田 道 隆 (神M2)</p> <p>大学での学び① 利 光 強 (経済学部長)</p> <p>讃美歌を歌おう 嶺 重 淑 (宗教主事)</p> <p>聖書物語「東のはかせたち」</p>
10月2日(火)	神 文 社 法 経 商 国 聖和 総	<p><コーヒーチャペル> 神 田 健 次 (神学部教授)</p> <p>音楽チャペル ゴスペルクワイア P.O.V.</p> <p>献血週間を覚えて 献血実行委員会</p> <p>有 澤 慎 一 (日本キリスト教団八尾東教会牧師)</p> <p>大学での学び② 利 光 強 (経済学部長)</p> <p>渡 辺 敏 雄 (商学部教授)</p> <p>平 林 孝 裕 (宗教主事)</p> <p>Ruth M. Grubel (院長)</p> <p>エコハピタット関西学院</p>
10月3日(水)	神 社 法 経 商 人 国 聖和 理 総	<p><English Chapel> David Wider (神学部教授)</p> <p>上ヶ原ハピタット</p> <p>English Chapel Christian M. Hermansen (宣教師)</p> <p>大学での学び③ 利 光 強 (経済学部長)</p> <p>山 本 俊 正 (宗教主事)</p> <p>大 宮 有 博 (名古屋学院大学准教授)</p> <p>音楽チャペル 聖歌隊</p> <p>実習報告「施設実習を終えてI」</p> <p>「さあ!もう一度!」松 木 真 一 (宗教主事)</p> <p>村 瀬 義 史 (宗教主事)</p>
10月4日(木)	神 文 社 法 経 商 国 聖和 総	<p><キリスト教音楽に触れよう> 水 野 隆 一 (神学部教授)</p> <p>献血週間実行委員によるチャペル</p> <p>動詞シリーズ「生きる」④ Ruth M. Grubel (院長・社会学部教授)</p> <p>音楽チャペル 聖歌隊</p> <p>大学での学び④ 利 光 強 (経済学部長)</p> <p>English Chapel Christian Hermansen (宣教師)</p> <p>Eun Ja Lee (宣教師)</p> <p>ネパール報告「ネパールの地から(チカラ)」</p> <p>KSC 関西学院大学YMCA</p>
10月5日(金)	院 神 文 経 人 聖和 理	<p>中 村 和 光 (神学部M2)</p> <p>バロックアンサンブルによる音楽礼拝</p> <p>English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)</p> <p>大学での学び⑤ 利 光 強 (経済学部長)</p> <p>献血実行委員会</p> <p>田 淵 結 (教育学部宗教主事)</p> <p>奨励 西 谷 滋 人 (理工学部教授)</p>

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
10月5日(金) 総合政策学部のために 中 條 道 雄 (総合政策学部教授)

秋こそキャンプ

益 田 博

キャンプはこれからがとてもいい季節です。夏休みの定番ですが、蒸し暑くて、やぶ蚊なども多く、過ごしにくいのも確か。秋なら空気は爽やか、気になるムシたちも少なく、野外でいるのが快適なシーズンです。仕事柄、最盛期である夏場に多くの利用予約を頂くのですが、「夏じゃなくて秋のほうがいいですよ」と余計な一言をかけたぐらいです。

そんな秋のキャンプでお勧めなのは「たき火」。街の暮らしでは、たき火などできないし、台所には調理器具は電化製品だけという暮らしも当たり前。火をさわる機会が本当に少なくなりました。

でも、枯れ枝を集め慎重に火を起こしていると、普段使わない感覚が刺激され、自分の中の野生が目覚めていきます。そして暗くなった森の中で仲間とたき火を囲んでいると、時間がたつのを忘れ、まるで映画の1シーンのようです。

一方、ファッションでもグッズでもアウトドアの世界はおしゃれになり、質量ともに豊富になりました。家財道具すべてを持ち込むようなキャンプもいいですけど、シンプルな生活、不便さを楽しむキャンプがいいですね。余分なものを取り去った暮らしの中でこそ、本当に大切なものが分かるというものです。また、こういった不便さを楽しんで工夫する経験があれば、非常時に役立つことも多いと思います。

今は整備されたキャンプ場が海から山までたくさんあります。また、ファミリーや仲間だけでなく、野外コンサートから社員研修、ウェディングや女子会までキャンプでやってしまう時代です。人とのつながりを深め体験を通じて学ぶ場として、自然の持つ力が見直されてきているのでしょう。

千刈キャンプはそういった自然の力を感じる場です。5万㎡の里山の自然と約150人までの宿泊研修機能に加え、指導スタッフが常駐するなど、大学が保有する施設としては全国でもユニークな資源を持っているのが千刈キャンプの特色のひとつです。自然の中で時間に縛られない生活空間を共有することで、研究はもちろん、仲間とのコミュニケーションを深めることができます。

10月は自然の中へ出かけるには絶好の季節。是非アウトドアに挑戦してみてください。道具もないしやったこともないという方は、手ぶらでも大丈夫な千刈キャンプへどうぞ。皆様のご利用をお待ちしております。

(千刈キャンプ事務長補佐)

●チャペルオルガニスト募集説明会のお知らせ（神戸三田キャンパス）

神戸三田キャンパスの学生オルガニストを募集しています。オルガニストとして採用されますと、オルガンの個人レッスンを受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。募集説明会を以下のとおり開きますのでお気軽におたずねください。

（募集説明会の日時・場所）

総合政策学部

10月2日(火)・10月4日(木) 12:50～13:20 II-101（チャペル教室）前にて

理工学部

10月3日(水)・10月5日(金) 12:50～13:20 IV-401（チャペル教室）前にて

（お問い合わせ・資料請求）

関西学院宗教センター 電話：0798-54-6018 メール：organist@kwansei.ac.jp

●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち39人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場ご自由です。

と き：10月6日(土) 10時～16時

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

指導者：高橋明子、太宰まり、能島亜未

主 催：吉岡記念館事務室宗教センター

●第191回ランバス演奏会のご案内

リコーダー・アンサンブル「レアル」コンサート

と き：10月8日(月) 17:30 開演

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教センター <入場無料>

「レアル」は本学応援団総部吹奏楽部の卒業生が中心となって1997年に結成されたアンサンブルです。リコーダーだけでなくチェンバロ、パンフルートなど多彩な編成で様々な時代、ジャンルの音楽に取り組んでいます。

●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：10月8日(月)～12日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行なわれます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

10月14日(日)、28日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。(18:00～18:20 1405教室)

10月5日(金) Andreas Rusterholz（文学部宗教主事）

10月12日(金) 樋口 進（宗教センター宗教主事）

10月19日(金) 田淵 結（宗教総主事）

10月26日(金) Andreas Rusterholz（文学部宗教主事）

●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月23日(火)、11月20日(火)

いずれもランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて10:35～11:05